

令和元年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報										整理番号							
事務事業名	公用車管理経費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	款	02	項	01	目	05	事業	02
担当部	総務部	担当課	資産管理課	担当係	管財係												
位置付けられている計画等	<input type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略			<input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称:)			根拠法令及び市条例等 <input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称:) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称:)										

2 事務事業の目的											
当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か？→ ②一方で、「現状や課題」はどうか？→ ③そのためには何をすべきか？ という過程で考えていただいても結構です。											
現状課題	常総市において公用車の事故が多発しており職員の事故に対する意識が低くなっている。いつの間にか、かすり傷や凹みなど増えており、キズがキズを呼ぶといった状況になりつつある。接触事故や自損事故と想定される事象が起こっていても報告が無い。			誰・何を対象に	所管課公用車17台を対象とする。次年度以降も順次拡大していく。			望ましい状態	ドライブレコーダーを設置することにより「見られている感・撮られている感」を醸成し、職員一人一人の安全運転の意識向上を図る。過去にさかのぼっての運転履歴記録が残るので、接触や自損事故などの障害がおこった際にも資産管理課へ報告を促す起因と出来る。		
				どのような方法・手順で	ドライブレコーダーの設置する。						

3 事務事業の主たる成果指標										
数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。										
指標名	公用車の事故発生件数	単位	件	目標値	5	目標年次	令和3年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	公用車にドライブレコーダーを設置することにより「見られている感・撮られている感」を醸成し、安全運転を促進し事故防止に寄与する。	

4 事務事業の実績 ㉠																														
当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。																														
年度	平成28年度				平成29年度				平成30年度																					
	業務名				業務名				業務名																					
	活動量				活動量				活動量																					
	①	集中管理公用車の運用・維持管理			20台	①	集中管理公用車の運用・維持管理			20台	①	集中管理公用車の運用・維持管理			19台															
	②	全公用車の任意保険			185台	②	全公用車の任意保険			186台	②	全公用車の任意保険			175台															
	③	全公用車の事故発生時の保険処理			11件	③	全公用車の事故発生時の保険処理			11件	③	全公用車の事故発生時の保険処理			12件															
	④	全公用車の有料道路通行料			1808千円	④	全公用車の有料道路通行料			2358千円	④	全公用車の有料道路通行料			2255千円															
	⑤	公用車の購入(水害被災車輛の補充)			9台	⑤					⑤	公用車の購入(14号車バネネット・福祉バス)			2台															
	⑥					⑥					⑥																			
	⑦					⑦					⑦																			
	⑧					⑧					⑧																			
	⑨					⑨					⑨																			
	⑩					⑩					⑩																			
⑪					⑪					⑪																				
⑫					⑫					⑫																				
目標値に対する実績値				11	件	目標値に対する実績値				11	件	目標値に対する実績値				12	件													
決算額	計	27,767,745	円	内訳	特定財源	6,440,947	円	一般財源	21,326,798	円	計	18,085,568	円	内訳	特定財源	477,426	円	一般財源	17,608,142	円	計	50,058,508	円	内訳	特定財源	1,637,246	円	一般財源	48,421,262	円
	(住民一人あたりの行政コスト)				457	円	(住民一人あたりの行政コスト)				299	円	(住民一人あたりの行政コスト)				834	円												

5 担当者評価 ㉡									
実施したことによる成果や問題点を記入してください。									
成果									
問題点									

6 担当部長及び担当課長評価 ㉢									
担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。									
事務事業の方向性									
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由									

7 実施計画 ㉣																								
今後3年間の事業内容について、どのようなことをどの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。																								
年度	令和元年度				令和2年度				令和3年度															
	事業内容				事業内容				事業内容															
	①集中管理公用車の運用・維持管理 ②全公用車の任意保険 ③公用車事故発生時の保険処理対応 ④全公用車の有料道路通行料 ⑤公用車の購入(5号車ボクシー) ⑥集中管理公用車へのドライブレコーダー導入				①集中管理公用車の運用・維持管理 ②全公用車の任意保険 ⇒全国市有物件共済会枠の拡大による削減:-270千円 ③公用車事故発生時の保険処理対応 ④全公用車の有料道路通行料 ⑤所管課公用車へのドライブレコーダー導入設置 ⇒20,000円×17台+SDメモリカード=370千円				①集中管理公用車の運用・維持管理 ②全公用車の任意保険 ⇒全国市有物件共済会枠の拡大によるさらなる削減:-270千円 ③公用車事故発生時の保険処理対応 ④全公用車の有料道路通行料 ⑤所管課公用車へのドライブレコーダー導入設置 ⇒20,000円×17台+SDメモリカード=370千円															
	①集中管理公用車の運用・維持管理 ②全公用車の任意保険 ③公用車事故発生時の保険処理対応 ④全公用車の有料道路通行料 ⑤公用車の購入(5号車ボクシー) ⑥集中管理公用車へのドライブレコーダー導入				①集中管理公用車の運用・維持管理 ②全公用車の任意保険 ⇒全国市有物件共済会枠の拡大による削減:-270千円 ③公用車事故発生時の保険処理対応 ④全公用車の有料道路通行料 ⑤所管課公用車へのドライブレコーダー導入設置 ⇒20,000円×17台+SDメモリカード=370千円				①集中管理公用車の運用・維持管理 ②全公用車の任意保険 ⇒全国市有物件共済会枠の拡大によるさらなる削減:-270千円 ③公用車事故発生時の保険処理対応 ④全公用車の有料道路通行料 ⑤所管課公用車へのドライブレコーダー導入設置 ⇒20,000円×17台+SDメモリカード=370千円															
成果指標	指標名	公用車の事故発生件数	単位	件	目標値	5	指標名	公用車の事故発生件数	単位	件	目標値	5	指標名	公用車の事故発生件数	単位	件	目標値	5						
予算額	歳出		計				17,424	千円	歳出		計				13,902	千円	歳出		計				13,902	千円
			特定財源				1,500	千円			特定財源				1,200	千円			特定財源				1,200	千円
			一般財源				15,924	千円			一般財源				12,702	千円			一般財源				12,702	千円
			計				17,424	千円			計				13,902	千円			計				13,902	千円

8 財務アドバイザーの見解									

9 行政改革懇談会(市民)の意見									

10 最終評価(行政改革推進本部) ㉤									
事務事業の方向性									
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由									
11 事務事業の改善理由及び改善部分 ㉥									
実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。									
事業内容	・ドライブレコーダーの導入については近隣自治体と比べても導入率が低い。守谷市:116/116台、つくば市:290/290台、坂東市:100/131台、下妻市:無し(H29調査時点)・公用車任意保険料の減額分を約2カ年分利用して全集中管理車17台に導入する。 ・防犯カメラ用途としても期待でき犯罪発生防止、検挙率UPへも寄与できると考えられる。								